

サンコ-ハードAQ

シリーズ

普通ポルトランドセメント 海水使用版



“ケミカルクリエイター”

三興コロイド化学株式会社

〒481-0045 愛知県北名古屋市中之郷北109

TEL 0568-21-0012 FAX 0568-23-3553

危険



<<危険有害性情報>>

硬化剤

- ・飲み込むと有害
- ・重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
- ・重篤な眼の損傷
- ・臓器の障害のおそれ(呼吸器系)
(AQ2-5秒、AQ2-10秒)

促進剤

- ・皮膚刺激
- ・重篤な眼の損傷
- ・臓器の障害
- ・長期にわたるまたは反復曝露による
臓器の障害のおそれ(肺)

サンコーハードAQシリーズは皮膚に触れると刺激性があり放置するとアルカリにより冒されます。取扱い上の注意を守られないと、個人差、付着箇所により違いはありますが、

- ・皮膚炎を起こし激痛を伴う。
- ・重度の熱傷を起こす。

などの症状を引き起こします。十分に注意して下さい。



保護眼鏡着用



保護マスク着用



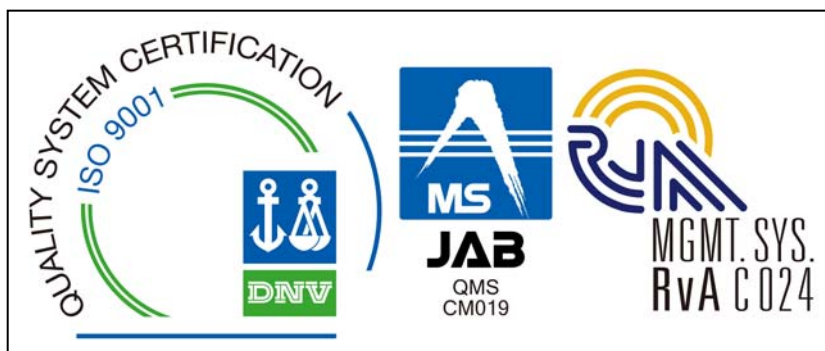
耐アルカリ性手袋着用

製品安全データシート (MSDS) を参考にして下さい。

【品質管理について】

当社は1998年に **ISO9001** (国際品質保証規格) を、薬液注入剤及びコンクリート混和剤の分野に於いて国内で初めて認証取得したことにより、多数のお客様から高い評価をいただいております。

当社では、この認証された品質マネジメントシステムに則り、お客様から信頼される製品を提供させて頂いております。

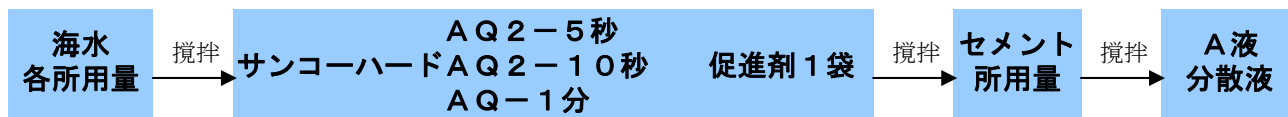


サンコーハードAQ 2-5秒、AQ 2-10秒、AQ-1分 使用上の注意

1. A液、B液の調合方法

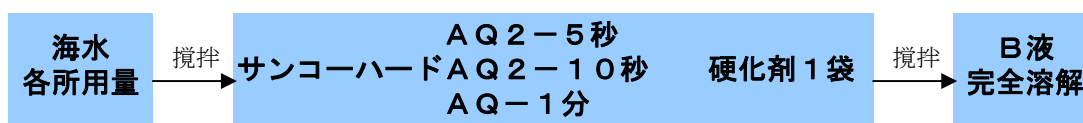
1バッチのA液、B液各200ℓ(合計400ℓ)は、攪拌機付き溶解槽を用いて次のように行って下さい。ただし、1セットは400ℓ用となっており、部分使用はできません。

[A液]



- ① 所用量の海水を張り、攪拌しながら促進剤を投入して十分に分散させます。
- ② 更に攪拌しながら所用量のセメントを投入して、均一に分散させA液を調合します。
- ③ A液は沈降しやすいので、調合後も攪拌機は停止しないで下さい。

[B液]



- ① 所用量の海水を張り、攪拌しながら硬化剤を徐々に投入し完全溶解します。海水の場合白濁し溶解の程度が判断できないため、夏期は1~2分、冬期は2~3分の溶解時間を取って下さい。
- ② B液の場合は、攪拌機を停止してもかまいません。

2. 溶解上の注意

- ① 硬化剤の投入 : 一度に投入すると大きな塊となり溶解しにくくなることがあります。
- ② 水量 : 水はやや少な目に張り、最後に 200 ℓ にして下さい。ただし、B液中の硬化剤は少量の水では完全に溶解しない場合があります。
- ③ 水温 : 硬化剤の溶解は5℃以上の水を使用して下さい。また、水温が35℃を越えるような場合は、正常なゲルタイムが得られないことがあります。
- ④ 凍結 : 冬期、長時間低温の外気に曝され0℃付近にB液が低下すると、溶解槽或いは貯蔵槽内で凍結する場合がありますが、その場合には加熱溶解して下さい。性能には変化ありません。

3. 注入上の注意

- ① ストレーナー : 注入液に異物の混入を避けるため、溶解槽或いは貯蔵槽の出口にはなるべくストレーナーを装着して下さい。
- ② 練り置き時間 : 性能にはあまり影響ありませんが調合後はなるべく1時間以内に使用して下さい。
- ③ 凍結防止 : 冬期2重管内でB液が凍結することがあります。2重管が冷えている場合は温水を通して暖めて下さい。また、地表上の露出部を保温剤で覆うなど、凍結防止に注意を払って下さい。内管にB液を通した方が凍結防止には有効です。

4. 取扱い上の注意

- ① サンコーハードAQシリーズは硬化剤、促進剤共にアルカリ性ですので、耐アルカリ性手袋、保護メガネ、保護マスク、液がしみ込まない保護着衣、ゴム長靴等を着用し、衣服や身体に触れないようにして下さい。特に目等の粘膜面への付着、袖口、首筋、靴の中には十分注意して下さい。取り扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。

<応急処置>

- ・目に入った場合は、多量の水で15分以上洗浄しできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、口の中をよく洗浄しコップ1~2杯の水または牛乳を飲ませて下さい。その際無理に吐かせないで下さい。その後直ちに医師の診察を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、直ぐに多量の水で、ぬめりが完全に取れるまで洗浄して下さい。異常を感じた場合は直ちに医師の診察を受けて下さい。

- ② サンコーハードAQシリーズの保管、貯蔵に当たりましては、高温多湿とならない場所に保管して下さい。また、水濡れしないように保管して下さい。

1. 物 性

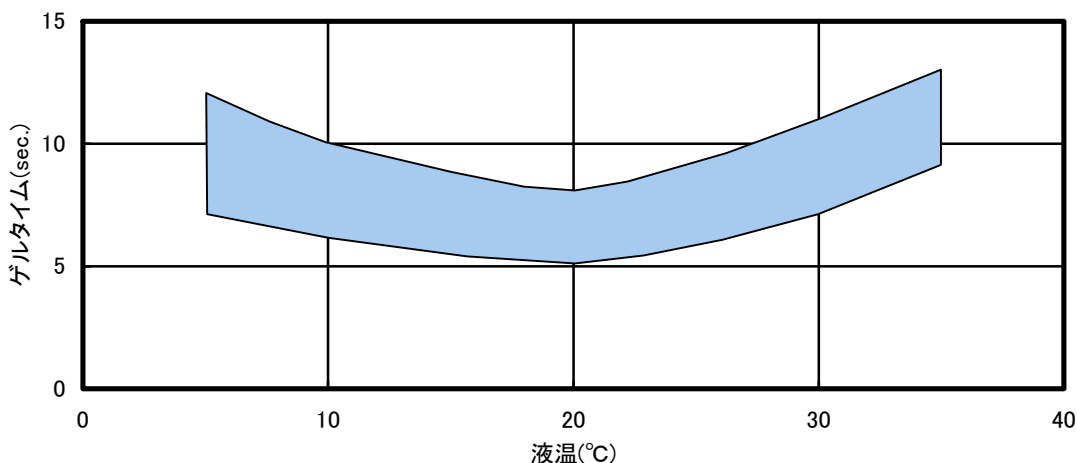
	サンコーハードAQ2-5秒 促進剤	サンコーハードAQ2-5秒 硬化剤
外 観	白色微粉末	白色粉末
pH	13.0±0.5(海水練りA液濃度)	12.5±0.5(海水練りB液濃度)
真比重	2.3	2.4
溶解性	攪拌により乳濁液となる	冷水に可溶
臭 気	なし	なし

2. 配 合

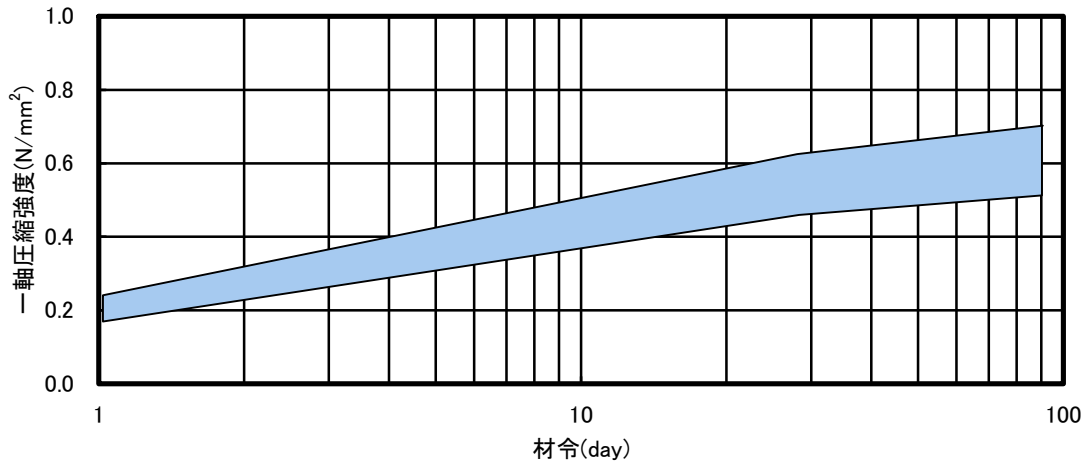
400ℓを基準にしますと次のようになります。

400ℓ			
A液 200ℓ		B液 200ℓ	
普通ポルトランドセメント	5袋 125kg	サンコーハードAQ2-5秒	
サンコーハードAQ2-5秒		硬化剤	1袋 20.8kg
促進剤	1袋 16kg		
海水	153ℓ	海水	197ℓ

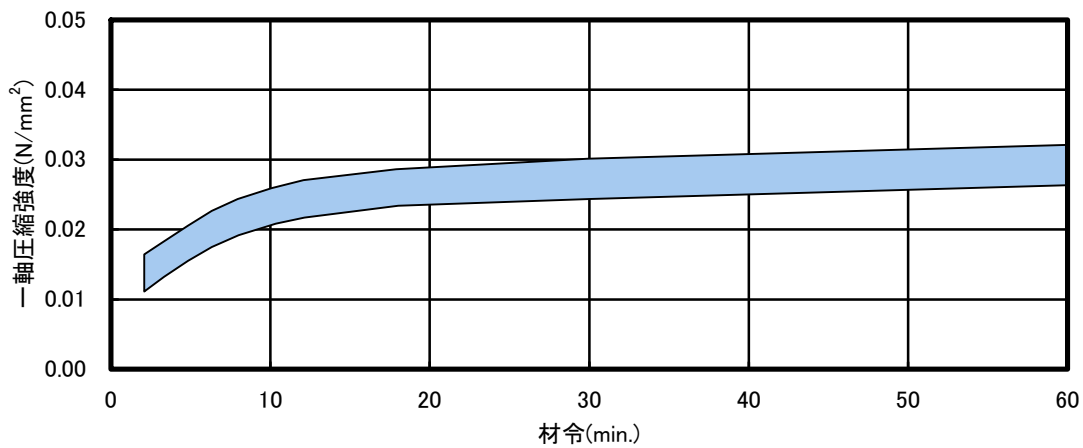
3. 液温とゲルタイムの関係



4. ホモゲル一軸圧縮強度(20℃飽和湿気中養生)



5. ホモゲル短時間一軸圧縮強度(20℃型枠中養生)



6. Pポートフロー値(20℃)

A液:8.5±0.5(sec.) B液:7.5±0.5(sec.)

7. 荷 姿

促進剤 Net16kg ビニール袋入り
硬化剤 Net20.8kg ビニール袋入り

注) 測定値は標準海水を使用した場合の結果であり、実際の海水とは異なる場合があります。

1. 物 性

サンコーハードAQ2-10秒 促進剤 サンコーハードAQ2-10秒 硬化剤

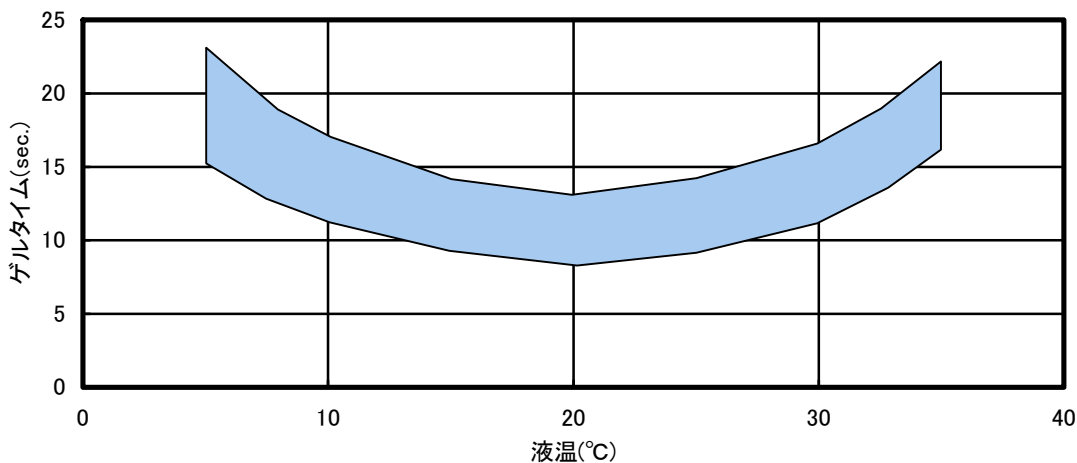
外 観	白色微粉末	白色粉末
pH	13.0±0.5(海水練りA液濃度)	12.5±0.5(海水練りB液濃度)
真比重	2.3	2.4
溶解性	攪拌により乳濁液となる	冷水に可溶
臭 気	なし	なし

2. 配 合

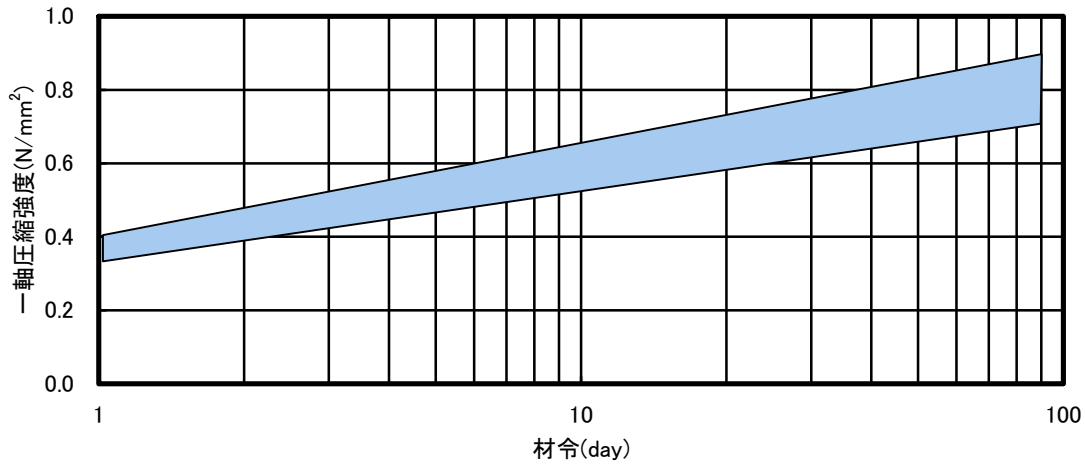
400 l を基準にしますと次のようになります。

400 l			
A液 200 l		B液 200 l	
普通ポルトランドセメント		サンコーハードAQ2-10秒	
5袋	125 kg	硬化剤	1袋 24 kg
サンコーハードAQ2-10秒			
促進剤	1袋 12 kg		
海水	155 l	海水	196 l

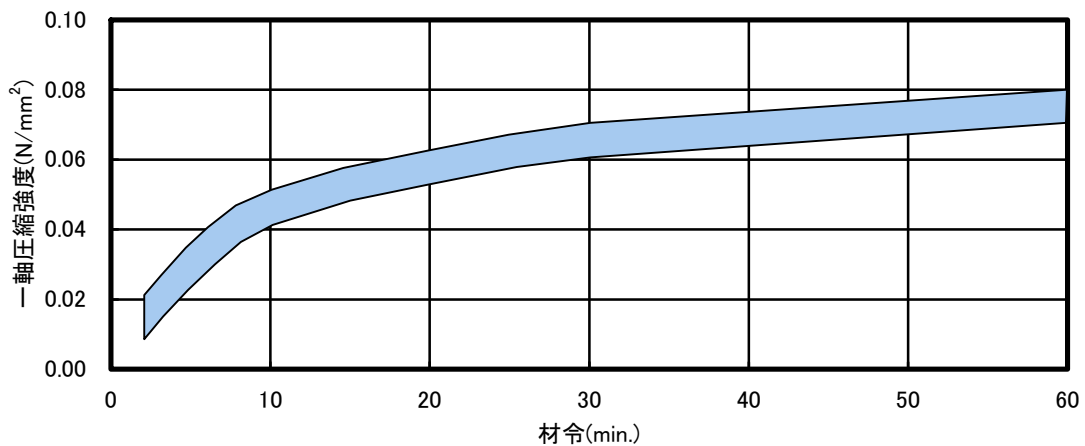
3. 液温とゲルタイムの関係



4. ホモゲル一軸圧縮強度(20℃飽和湿気中養生)



5. ホモゲル短時間一軸圧縮強度(20℃型枠中養生)



6. Pポートフロー値(20℃)

A液:8.5±0.5(sec.) B液:7.5±0.5(sec.)

7. 荷 姿

促進剤 Net12kg ビニール袋入り
硬化剤 Net24kg ビニール袋入り

注) 測定値は標準海水を使用した場合の結果であり、実際の海水とは異なる場合があります。

1. 物 性

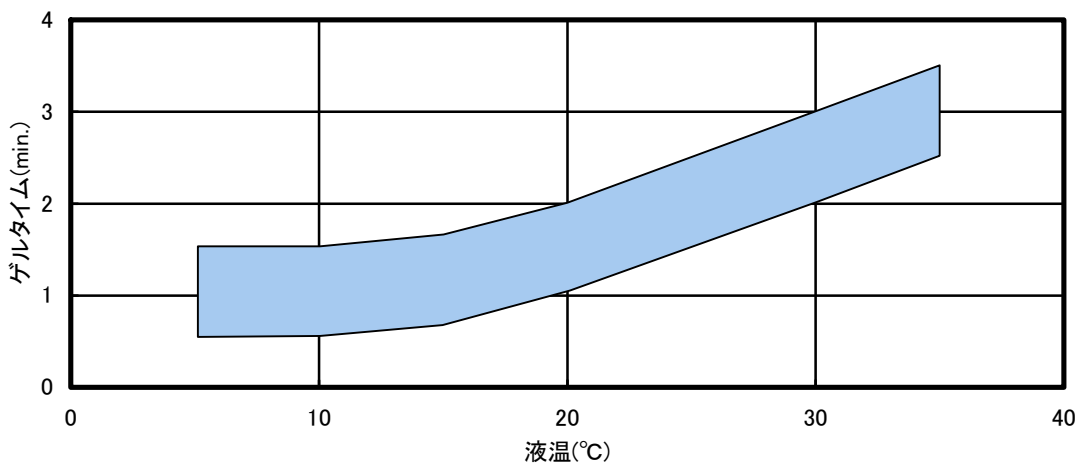
	サンコーハードAQ-1分 促進剤	サンコーハードAQ-1分 硬化剤
外 観	白色微粉末	白色粉末
pH	13.0±0.5(海水練りA液濃度)	12.5±0.5(海水練りB液濃度)
真比重	2.3	2.4
溶解性	攪拌により乳濁液となる	冷水に可溶
臭 気	なし	なし

2. 配 合

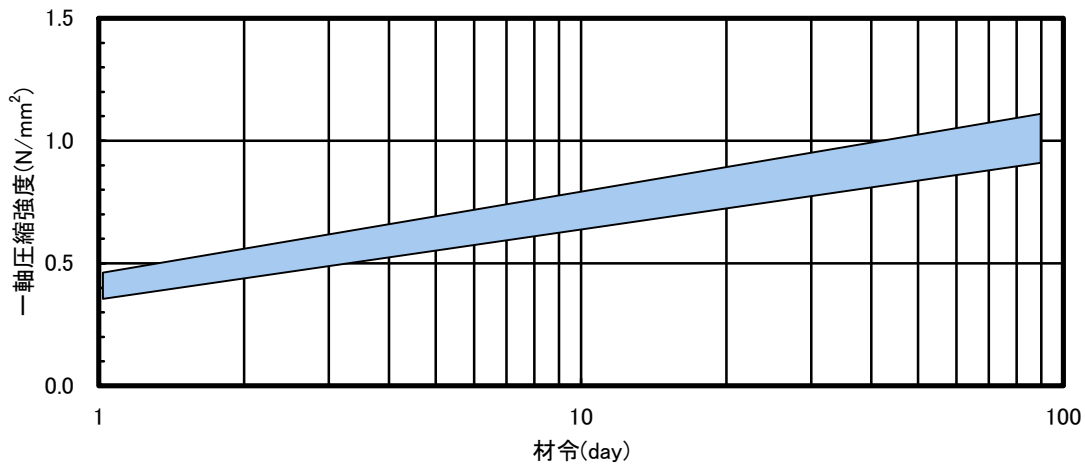
400 l を基準にしますと次のようになります。

400 l			
A液 200 l		B液 200 l	
普通ポルトランドセメント		サンコーハードAQ-1分	
5袋	12.5 kg	硬化剤	1袋 2.4 kg
サンコーハードAQ-1分			
促進剤	1袋 1.2 kg		
海水	155 l	海水	196 l

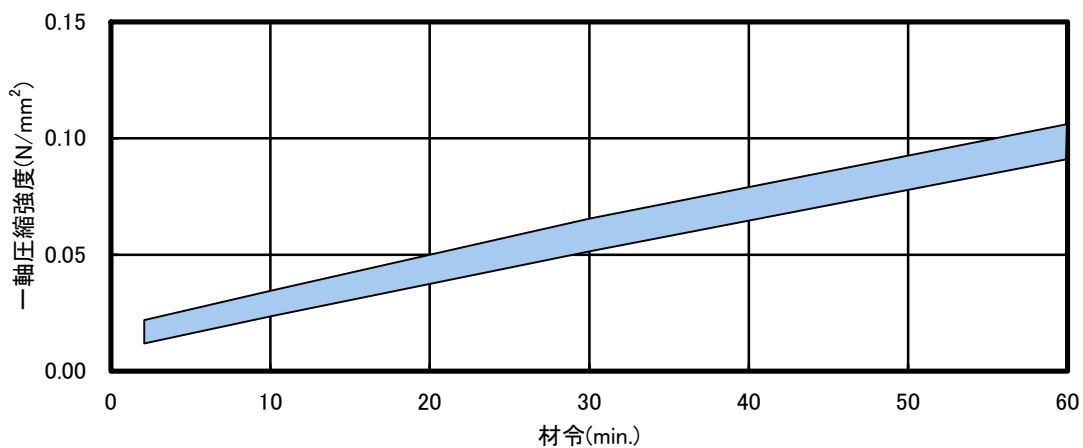
3. 液温とゲルタイムの関係



4. ホモゲル一軸圧縮強度(20℃飽和湿気中養生)



5. ホモゲル短時間一軸圧縮強度(20℃型枠中養生)



6. Pポートフロー値(20℃)

A液:8.5±0.5(sec.) B液:7.5±0.5(sec.)

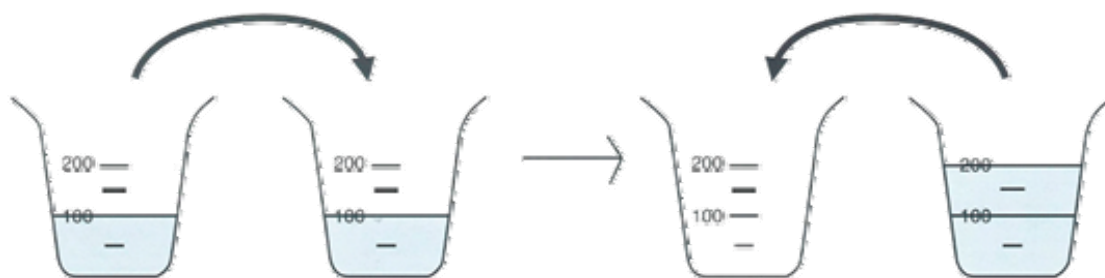
7. 荷 姿

促進剤 Net12kg ビニール袋入り
硬化剤 Net24kg ビニール袋入り

注) 測定値は標準海水を使用した場合の結果であり、実際の海水とは異なる場合があります。

サンコーハードAQシリーズゲルタイム測定方法(カップ倒立法)

- ①ビーカーにA液、B液それぞれ 100cc を採ります。同量なら 100cc でなくてもかまいません。採取したA液、B液を手早く混合し静置します。



- ②時々ビーカーを傾けて流出しなくなった時点をゲルタイムとします。



ゲルタイム測定上の注意

サンコーハードAQシリーズ、サンコーハードEHの様な珪酸ナトリウムを用いない非水ガラス系セメントミルクグラウト剤では、珪酸ナトリウム系グラウト剤のようなはっきりしたゲル化点は示しません。従って混合液を攪拌し続けたり、倒立法によるゲルタイム測定時に必要以上に混合すると、ゲル化し始めた緩いセメントのゲル構造が壊れていわゆる練り殺し状態になり、正常なゲルタイムを示さなくなります。またセメントの銘柄、品質によりゲルタイムはカタログ値と異なる場合があります。



ケミカルクリエイター

薬液注入剤

水ガラス系溶液型 無機

サンコーポール SW80 シリーズ
サンコーポール SW3A シリーズ
サンコーポール SV シリーズ

水ガラス系溶液型 有機

サンコーポール OSB シリーズ
サンコーポール OSB3 シリーズ

水ガラス系懸濁型

サンコーポール SAM-2
サンコーポール 10-L
サンコーポール L シリーズ
サンコーポール ソリッド

非水ガラス系懸濁型

サンコーハード AQ シリーズ

セメント・コンクリート関連商品

アンカーグラウト材用混和剤

GEL WHITE

セメント凝結促進剤

サンコーハード EH

水中不分離性セメント凝結促進剤

AQUA-MATE

セメント凝結遅延剤

サンコーノンゲル No. 200

起泡剤・消泡剤

サンコーネオゾール
サンコーポール AM

分散剤

サンコー減水剤

その他

粘性土用分散剤

スルーリーⅡ

お願い

- ◎製品カタログをよく読んでからご使用下さい。
- ◎三興コロイド化学（株）は常に開発、改良に取り組んでおります。
商品について御意見、御希望が御座いましたら弊社営業部まで御連絡下さい。

SANKO COLLOID CHEMICAL Co.,Ltd.

URL <http://www.sankocc.com>

TEL : 0568-21-0012 FAX : 0568-23-3553